

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。



眼精疲労・腰痛・肩こり・神経痛に

ビタミンB1B6B12主薬製剤

第3類医薬品

レグトールEXαプラス

●レグトールEXαプラスは、活性型ビタミンB6、吸収に優れたビタミンB1誘導体フルスルチアミン塩酸塩などのビタミン類が、神經・筋肉系に作用して眼精疲労、腰痛、肩こり、神経痛の緩和に優れた効果を発揮します。
血行促進成分(天然型ビタミンE)が、肩こり、腰痛を起こしている筋肉のこりに働き、痛みの原因物質を除去します。
ニコチン酸アミド、パントテン酸カルシウム、ガンマオリザノールが、ビタミンB1、B6、B12の作用をサポートします。

△ 使用上の注意

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1)医師の治療を受けている人。
 - (2)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること



関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、口内炎、食欲不振、腹部膨満感、胃部不快感

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
軟便、下痢、便秘
4. 1ヶ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
5. 服用後、生理が予定より早くきたり、経血量がやや多くなったりすることがある。出血が長く続く場合は、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能

- 次の諸症状の緩和：神經痛、筋肉痛・関節痛(肩・腰・肘・膝痛、肩こり、五十肩など)、手足のしびれ、眼精疲労(慢性的な目の疲れ及びそれに伴う目のかすみ・目の奥の痛み)
「ただし、これらの症状について、1ヶ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談してください。」
- 次の場合のビタミンB1B2B6B12の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時

用法・用量

次の量を、食後すぐに、水又はお湯でかまずに服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	2~3錠	1日1回
15才未満	服用しないこと	

<用法・用量に関する注意>

用法・用量を厳守してください。

成分・分量

3錠中

成分名	分量	作用
フルスルチアミン塩酸塩 (ビタミンB1誘導体) (フルスルチアミンとして)	109.16mg 100mg	吸収のよいビタミンB1で、神経痛、手足のしびれなどの症状を改善します。
ピリドキサール リン酸エステル水和物 (活性型ビタミンB6)	60mg	体内で利用されやすいビタミンB6で、神経の機能を正常に保ちます。
シアノコバラミン (ビタミンB12)	1500μg	末梢神経の機能を正常に保ち、神経痛、手足のしびれを緩和します。
コハク酸d-α-トコフェロール (天然型ビタミンE)	100mg	末梢血管を拡張して血行をよくし、関節痛や筋肉痛などを緩和します。
ニコチン酸アミド	45mg	代謝や血行改善に関わり、関節痛や筋肉痛などを緩和します。
パントテン酸カルシウム	30mg	エネルギー産生に必要なビタミンです。
ガンマオリザノール	10mg	自律神経の乱れをコントロールします。
リボフラビン(ビタミンB2)	10mg	エネルギー供給や目の健康に必要なビタミンです。

添加物：乳酸Ca水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、無水ケイ酸、乳糖水和物、セルロース、ヒプロメロース、マクロゴール、タルク、酸化チタン、三二酸化鉄、カルナウバロウ

<成分・分量に関する注意>

リボフラビン(ビタミンB2)により、尿が黄色になることがあります、ご心配ありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)。
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、一度開封した後はなるべく早く服用してください。(品質保持のため)
- (5)水分が錠剤に付着しますと、表面の一部が溶けて斑点を生じることがありますので、誤って水滴を落したり、ぬれた手でふれないでください。
- (6)ビンの中の詰め物は、輸送中の錠剤の破損を防止するために入れてありますので、開封後は取り除いてください。これをビンに出し入れしますと異物混入の原因になります。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話：0120-584-419
受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の お問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構
0120-149-931(フリーダイヤル)